

緊急雇用創出事業の事業例

環境分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

○ 青森県五所川原市(6/10・東奥日報) 【雇用者数19名】
テングス病や鳥の食害を受けたソメイヨシノの回復作業を行う。

○ 岩手県久慈市(5/19・毎日新聞) 【雇用者数6名】
マイマイガの大量発生被害の防止のため、早期駆除作業を行う。

○ 栃木県(9/7・東京新聞) 【雇用者数10名】
日光国立公園等の在来の生態系や生物を守るため、来訪者の靴や車のタイヤに付いて持ち込まれ繁殖したオオハンゴンソウやハルザキヤマガラシ等の外来植物の分布状況の調査や、抜き取り作業を行う。

○ 栃木県(9/17・下野新聞) 【雇用者数2名】
イノシシの数が急増し、農地以外の宅地やゴルフ場で被害が拡大しているため、わな設置数を増やし、捕獲体制を強化する。

○ 埼玉県(6/24・毎日新聞社 毎日jp) 【雇用者数18名】
在来魚を食べ生態系を破壊する特定外来生物、ブラックバス類等の外来魚を荒川下流等県内20カ所で駆除する。

○ 長野県(7/4・中日新聞) 【雇用者数17名】
諏訪湖の水質浄化効果もあるが、景観を損ない、漁船の運航に支障がある浮葉植物ヒシを一定の範囲で間引く刈り取りを行う。



【岩手県久慈市】マイマイガの早期駆除



【栃木県】外来植物の抜き取り作業の状況



【栃木県】イノシシ捕獲体制の強化

緊急雇用創出事業の事業例

環境分野

※雇用者数について、計画上の数を記載している事業もあります。

- 長野県飯田市(7/11・信濃毎日新聞) 【雇用者数9名】
交通の支障になったり、風や雪で倒れるのを防ぐため、市道、農道沿いの放置された竹やぶ整備を行う。

- 長野県(7/13・信濃毎日新聞) 【雇用者数13名】
県内の家庭を訪問し、各家庭のエネルギー使用状況や省エネへの取組等のアンケート調査を行い、地域における特徴を把握し、温暖化防止対策に活かす。

- 神奈川県(8/2・MSN産経ニュース) 【雇用者数30名】
機械清掃が困難な岩礁地帯を中心に可燃ゴミやペットボトル、空き瓶等の不燃ゴミを収集する。

- 静岡県(6/19・建通新聞社) 【雇用者数8名】
静岡市 清水区の巴川大内遊水地と同区の三保真崎海水浴場の除草・清掃を行う。

- 静岡県浜松市(7/28・MSN産経ニュース) 【雇用者数30名】
天竜川等の河川敷や遠州灘を中心とする海岸を24時間パトロールし、廃棄物の不法投棄を未然に防ぐ。

- 三重県菰野町(7/6・中日新聞) 【雇用者数6名】
豪雨で荒れた鈴鹿山脈の散策路の倒木や石を片付ける等の整備を行う。



【神奈川県】 岩礁地帯のゴミ収集



【静岡県浜松市】 不法投棄防止パトロール



【三重県菰野町】 散策路の整備